

平成 17 年 10 月 5 日

報道機関各位

報 道 資 料

株式会社 第 一 住 創
ディー・ブレイン証券 株式会社
株式会社 埼玉りそな銀行

埼玉県初、グリーンシート銘柄として公募増資を実施

～地域密着型の住宅「創造」企業 株式会社第一住創～

株式会社第一住創(代表取締役 深谷十三、本社 埼玉県 八潮市)が 10 月 5 日に日本証券業協会のグリーンシート銘柄として指定されました。

取扱主幹事であるディー・ブレイン証券株式会社(代表取締役社長 出縄良人、本社 東京都 中央区)と地域金融機関である株式会社埼玉りそな銀行(代表取締役社長 利根忠博、本社 埼玉県 さいたま市)では、平成 16 年 10 月にグリーンシート銘柄の発掘・公開に向けた業務協力に関する覚書を締結しており、本件は、この締結に基づく初の紹介案件です。

第一住創は、埼玉県八潮市で地域密着型の戸建分譲住宅の販売、注文住宅の販売を行っており、つくばエクスプレスの開通もあり、今後より一層の急成長が期待できる企業であります。

これまでは金融機関からの借入により分譲用地の取得などを行って参りましたが、今後のスムーズな事業展開を進めるうえからも、株式公開による資金調達の多様化と自己資本増強による財務内容の更なる健全化を経営課題としてきました。今般、メインバンクの埼玉りそな銀行よりの株式公開に関する提案もあり、グリーンシート市場での株式公開を行い自己資本の増強を図ることと致しました。

埼玉りそな銀行では、地域金融機関として埼玉県内の企業の成長段階に応じた適切な支援に積極的に取り組んでおり、今後とも地域金融機関として企業の多様なニーズに木目細かく対応して参ります。

グリーンシートは日本証券業協会の未上場企業向け証券市場。JASDAQが証券取引所に転換することにより、日本における新たな店頭市場として整備が進んでおります。現在の銘柄数は、本日現在で 88 銘柄。従来の上場企業と比較すると、時価総額が 10 分の 1 程度の中小企業がグリーンシートに株式公開を行っており、中小企業向けの資金調達手段として機能しております。

この中で、ディー・ブレイン証券は全 88 グリーンシート銘柄中、81 社の主幹事証券として携っており、今後とも地域金融機関と連携して成長力著しい地元優良中小企業に対し、新たな資金調達手段の提供やディスクロージャー拡充等による社内体制の強化など企業の株式公開ニーズに応えて参ります。

以 上

<公募増資予定など>

株式会社 第一住創では、以下のスケジュールで、今後資金調達を予定しています。

募集価額	68,400 円
募集株式数	1,000 株(予定)
募集金額	6,000 万円(予定)
証券会社申込期間	平成 17 年 10 月 5 日(水)～平成 17 年 12 月 5 日(月)
売買開始予定日	平成 18 年 1 月 16 日